

『肝臓』投稿規程

(改正 2021 年 11 月)

- (1) 投稿原稿：
 - a) 肝臓学の発展に寄与する論文であること。
 - b) 著者（共著者を含む）は、二重投稿でない旨を記した誓約書（別紙様式 1）を提出すること。
提出にあたっては、学会ホームページよりフォームをダウンロードし、必要事項を記載し PDF 化し、オンライン投稿システムにアップロードする。
類似内容の既報あるいは他誌への投稿が存在する場合には、彼我の相違点について **cover letter** の中で説明すること。
 - c) **Corresponding author** は、利益相反の有無に拘らず、共著者全員についての COI 状態を「肝臓：自己申告による COI 報告書」（別紙様式 2B）にて投稿システムを用いて申告すること。
 - d) 論文の内容が臨床研究の場合は、被験者からのインフォームドコンセント及び施設内倫理委員会による研究計画の承認が得られたものであり、動物実験の場合には、施設のガイドラインに準拠している旨を論文中に明記すること。
 - e) 著者及び共著者の全員が日本肝臓学会会員である必要はないが、**corresponding author** は会員であることが必須である。非会員は、入会希望の有無を **cover letter** に記載すること。
 - f) 論文の採否は、編集委員会が指名した査読者（原則 2 名）による **peer review** に基づいて編集委員会がこれを決定し、**corresponding author** に通知する。
 - g) 著者は **cover letter** の中で、希望する査読者を 2 名以内 **and/or** 忌避したい査読者を数名、指定することが出来る。
 - h) 掲載論文の著作権は、掲載決定日を起点に日本肝臓学会に帰属する。
 - i) 個人情報保護の観点から、論文中（特に症例報告）における、症例個々人の年齢表記については、特段の理由がない限り、年代表記（50 代等）で記載し、具体的な年齢（54 歳等）の記載はしないように考慮する。
- (2) 原著及び症例報告：

タイトル頁のあとに要旨、本文、文献、表、図の説明、図、英文要旨をこの順に並べページ番号を付ける。

タイトル頁には論文タイトル、40 字以内の **running title**、索引用語、**key word**、著者名、所属の他に **corresponding author** の氏名と **e-mail address** を記入すること。

その他の投稿要領は（11）参照。原則としてオンライン投稿とする。
- (3) 総説は、編集委員会が掲載を決定するので、総説として投稿する場合は、編集委員長に申請し、承認を求める。その他の投稿要領は（11）参照。原則としてオンライン投稿とする。

(4) 用語及び単位：

新仮名遣いを用い、人名は原語、薬品名は一般名で表記することが望ましい。略語を用いる場合には初出時に必ず **spell out** すること。但し慣用略語（ALT 等）はこの限りでない。度量衡には mm, mg, ml, mol 等の SI unit を用いること（但し例えば T.Bil 等をモル濃度で表記する必要はなく、慣用の mg/dl 等でよい）。

(5) 文献の記載方法：

a) 引用順にナンバーリングし、本文中に肩付番号を付ける。

b) 欧文誌も和文誌も、著者、論文タイトル、誌名、年、巻、頁の順にこれを記す。

著者は 3 名までを記載し、それ以上は **et al** あるいは他として省略。欧文誌名は **Index Medicus** に準拠した略名を用いる。（和文誌には略名を用いない）。

〔例〕 Choo QL, Kuo G, Weiner AJ, et al. Isolation of a cDNA clone derived from a blood-borne non-A, non-B viral hepatitis genome. *Science* 1989; 244 : 359-362.

滝川一、高森頼雪、久持顕子、他。新しい薬物性肝障害診断基準の提案・国際コンセンサス会議による診断基準の改定をもとに。 *肝臓* 2003; 44 : 176-179.

c) 単行本は、著者、題名、書名、編集者、巻、版、発行社、発行地、年、頁の順に記す。

〔例〕 Hollinger FB. Hepatitis B virus. In : *Fields Virology*, Edited by BN Fields, DM Knipe, PM Howley, RM Chanock, JL Melnick, TP Monath, B Roizman, SE Straus. 井上恭一、市田文弘。ハロセンによる肝障害。「薬物と肝臓」織田敏次、市田文弘、山中正己編、中外医学社、東京、1975、p191-205.

(6) 短報欄：

本欄は刷上り 2 頁で簡潔に報告し得る研究論文を掲載する目的で設けられた。タイトル頁のあとに本文、文献、表、図の説明、図、英文要旨をこの順に並べ、ページ番号を付ける。タイトル頁は、(2) と同様に作成する。その他の投稿要領は (4) (5) & (11) 参照。原則としてオンライン投稿とする。

(7) 速報欄：

本欄はオリジナリティーに富む研究成績を可及的速やかに掲載し以てその仕事のプライオリティーをクレジットすることを目的に設置された。迅速審査を希望する理由を **cover letter** に記載すること。その他の投稿要領は (6) と同様である。原則としてオンライン投稿とする。

(8) To the Editor 欄：

本欄は本誌に掲載された論文（原著、症例報告、短報、速報）・総説・Editorial に関するコレスポンデンス（pros and cons, question, and reply）を収載する目的で設置された。(11) 参照。原則としてメール投稿とする。

(9) Readers Board 欄 :

上記 (8) 以外の目的のコレスポンドは本欄へ。話題は自由。採否は編集委員会で決定する。 (11) 参照。原則としてメール投稿とする。

(10) Reader's Indigestion 欄 :

会員が英文誌に発表した直近論文 (パブリッシュ後 3 ヶ月以内が望ましい) を会員自身の筆で紹介する為のコラム。 (11) 参照。原則としてメール投稿とする。

(11) 投稿要領 :

- a) テキストは A4 縦用紙に横書き (原則として 12 pt で double space) し、必ずページ番号を付ける。WORD 形式で保存したファイル (doc あるいは docx) をオンライン投稿時にアップロードする。
- b) 表は、WORD (doc, docx) あるいは EXCEL (xls,xlsx) あるいは PowerPoint (ppt, pptx) で保存したものをオンラインでアップロードする。
- c) 図、写真は、そのまま印刷できる明瞭なものを PDF 形式あるいは ppt, pptx, jpg, tiff, gif, ai, eps, psd の形式で保存したものをオンラインでアップロードする。カラーで掲載を希望する場合はその旨を cover letter に明記する。トレースを必要とする場合およびカラー写真は実費負担とする。
- d) 著者校正は初校 1 回とする。返送期日を厳守する。

	字数制限	要 旨		索引 用語	図・表・写真	文 献	備 考
		和 文	英 文				
原著・総説	10,000 字	400 字	Title, Authors, Affiliations, and a 150-word summary	5 語	15 点以内	50 以内 (記載方法は (4) 参照)	原則 オンライン投稿
症例報告	6,000 字	400 字	同上	同上	10 点以内	同上	同上
短 報	2,800 字	-	Title, Authors, Affiliations, and a 120-word summary	3 語	2 点以内 1 点=450 字計算	5 以内 (題名は省略)	同上
速 報	1,200 字	-	同上	同上	1 点 1 点=450 字計算	同上	同上
To the Editor	400 字	-	-	-	-	適宜	原則 メール投稿

	字数制限	要 旨		索引 用語	図・表・写真	文 献	備 考
		和 文	英 文				
Readers Board	同上	-	-	-	-	-	同上
Reader's Indigestion	900 字	-	-	-	-	-	同上

(12) 掲載料及び別刷：

筆頭著者が日本肝臓学会会員でない場合には、年会費に相当する金額を論文掲載料として同著者が負担する。筆頭著者が会員である場合には無料である。別刷及びカラー印刷料金は、会員・非会員ともに有料である。

(13) 投稿宛先：

原則として『原著／症例報告／短報／速報』は <http://mc.manuscriptcentral.com/kanzo> からオンライン投稿する。

- ・誓約書（別紙様式 1）は、必要事項を記載し PDF 化し、オンライン投稿システムにアップロードすること。
- ・COI 申告書（別紙様式 2B）は投稿システムを用いて申告する。

(14) 『To the Editor/Reader's Board/Reader's Indigestion』は kanzo@jshep.org 宛てにメール投稿する。

(15) 問い合わせ：

投稿規程全般に関する質問は kanzo_edit@kyorin.co.jp 宛てに、オンライン投稿システムの操作に関する質問は s1-support@kyorin.co.jp 宛てに連絡する。